

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	中津川市立坂下中学校		
実 施 期 間	平成25年11月 3日(日)		
実 施 概 要	・午前 授業公開(3時限) ・午後 やさか教育のつどい ・合唱披露および参加 2年生 ・少年の主張『生きるお手本』の発表 (平成25年度少年の主張 中津川市・東濃大会最優秀賞) 2年 小縣 佳友		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	125人	計 127人
	地域関係者	2人	
実 施 状 況	・午前中は3時限目の全クラスの授業を保護者、地域の方に公開した。 ・午後は、山口、坂下、川上地区の保育園、幼稚園、小中学校、総合事務所や地域の諸団体でつくる「やさか教育のつどい・青少年健全育成推進大会実行委員会」による「教育のつどい」を開催した。 ・中学校からは2年生が大会に参加し、合唱を披露した。また、平成25年度少年の主張 中津川市大会、東濃大会最優秀賞を受賞した『生きるお手本』を、2年生小縣 佳友さんが講演した。 ・各学年の美術作品を岐阜県展入賞作品を中心に展示を行い、地域の方に美術での学習の成果を見ていただいた。  ・「教育のつどい」では、他に坂下高校のギターマンドリン部の演奏や、やさか三小学校6年生合同による合唱、さらにやさか三地区の青少年健全育成委員会からの活動報告があった。		
成果及び課題	・1日の中で中学校や小学校の授業(午後実施)を見比べることができ、子どもの成長がわかって良かったという声が多かった。 ・「教育のつどい」は、およそ300名が参加し、会場はほぼ満席であった。本校の合唱や美術作品など発信ができ、中学校の頑張りを伝えることができた。 ・保育園、幼稚園から小学校、中学校、さらには地元の高校に至るまで連続して子どもの成長をみんなで見ていくという取り組みについて、賛同する声が多かった。 ・少年の主張の発表は、身近な人の日常の姿から感謝や小さな幸せを見つけ出し笑顔で暮らせる大切さやすごさを知り、自分の人生の見本にしたいと感じた、素直な気持ちが伝わったと好評だった。 ・各学校での取り組みや、やさか3地区の青少年健全育成委員会の取り組みの様子がわかって良かったという声が多く、地域が一つのテーマを持って教育に一丸となって取り組める地盤づくりができています。		